

平成 26 年度追跡調査・評価の計画について

No.	契約件名	委託先	事業内容
1	平成 26 年度 N E D O 研究開発プロジェクトに係る追跡調査・評価（新規調査手法の開発）	日鉄住金総研株式会社	①平成 20、22、24、25 年度終了プロジェクトへのアンケート調査 ②新規ヒアリング手法やヒアリングツールの開発 ③上記手法等を用いたヒアリングと事例の取り纏め ④事例の分析とマネジメント改善に資する項目の抽出
2	平成 26 年度 N E D O 研究開発プロジェクトに係る追跡調査・評価（アンケート解析・集計）	神鋼リサーチ株式会社	①平成 25 年度終了プロジェクトに係る終了直後調査票の解析・集計 ②平成 20、22、24 年度終了プロジェクトに係る簡易調査票の解析・集計 ③上記終了直後調査及び簡易追跡調査の結果に基づく詳細調査票の解析・集計 ④過去の調査票も活用した調査票の解析・集計とマネジメント改善に資する項目の抽出
3	平成 26 年度 N E D O 研究開発プロジェクトに係る追跡調査・評価（ケーススタディー）	神鋼リサーチ株式会社	①過去の追跡調査結果、評価報告書等を基にケーススタディーテーマを選定 ②当該テーマに関連する国内外の市場動向、技術動向、特許動向等について情報を収集・分析 ③当該テーマに関係したプロジェクトの実施者や評価委員、有識者等へのヒアリング
4	平成 26 年度 N E D O 研究開発プロジェクトに係る追跡調査・評価（ケーススタディー）	E Y アドバイザリー株式会社	④上記結果を取り纏め、マネジメント改善に資する項目の抽出と当該テーマの戦略的観点を分析

No.	契約件名	委託先	事業内容
5	NEDOプロジェクトから 実用化した製品やプロセス に関する可視化・俯瞰に関する 検討	株式会社三菱総合 研究所	<p><1> 「NEDO 成果による実用化調査」 本検討項目では、開発成果が、どのような経済効果（規模だけではなく広がり を重視）や、社会的便益をもたらしているか、また、NEDO 成果の波及的な活 用状況を確認するため、以下を実施する。</p> <p>①経済的効果の広がり (NEDO 成果の売上と、関連産業での売上の広がり※) ※産業連関表を用いた簡易分析を想定</p> <p>②社会的便益の広がり（CO2 削減効果等の経済面以外の効果）</p> <p>③NEDO 成果の波及状況</p> <p>④将来的にニーズが高まることが期待される製品やプロセスの要件整理</p> <p><2> 「省エネルギー型熱源機器及び熱供給システムの社会的便益等に係る ケーススタディー」 当該テーマに関連する NEDO 成果（複数）についてケーススタディーとして 社会的便益や波及効果の発現状況を調査し、これらの効果をわかりやすく表現す る方法を検討するため、以下を実施する。</p> <p>①特定テーマの選定（社会的便益等の大きな NEDO 成果の抽出）</p> <p>②①テーマに関連する社会的便益等に関する情報収集と傾向分析</p> <p>③①テーマに関連する社会的便益等をわかりやすく表現する方法の検討</p> <p>④社会的便益を把握する手法を検討</p>